

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.30~33)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO (株) お客様相談室へ
TEL ☎ 0120-03-1010
FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00~17:00 (夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

**安心・信頼の
TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ**
ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
TEL ☎ 0120-1010-05
FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休
受付時間：8:00~19:00
訪問修理：年中無休 (一部地域を除く)
営業時間：9:00~18:00



交換部品・別売品
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ
TEL ☎ 0120-8282-55
FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00~18:00 土・日・祝日 10:00~18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ (24時間受付)
<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報は、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

愛情点検

長年ご使用のウォシュレットの点検を!

	こんな症状は ありませんか?	<ul style="list-style-type: none"> ● 水漏れする (配管接続部、ウォシュレット本体) ● ウォシュレット本体や便座にひびや割れが入っている ● 異常な音やこげ臭いにおいがする ● 電源コードを動かすと電源が切れたり入ったりする ● 電源プラグや電源コードが異常に熱い ● ウォシュレット本体や操作部が異常に熱い ● その他の異常や故障がある 	ご使用中止	このような症状のときは、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を開けて、必ずTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。
				※異常・故障状態のままのご使用は、火災、感電、室内浸水の原因になります。

この印刷用版下データは、電版用がいち多量運用企業「サンアーク」(株)で作成しました。
「TOTOグループ」は障がい者雇用の推進に努めております。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

2015.4.21
D08612R

TOTO

取扱説明書 保証書付 定期点検情報掲載

ウォシュレット®

TCF596RB/RBE/RBM/RBEM

washlet®

安全上のご注意 2
使用上のご注意 5
機能の紹介 6
はじめの設定一覧 7
各部のなまえ 8
ご使用前の準備と確認 11

標準的な使いかた 12
快適な機能 14
●温度調節のしかた 14
節電機能 16
●オフタイム節電のしかた 17

お手入れのしかた 19
●お手入れの前に 19
●日常のお手入れ 20
●念入りなお手入れ 21
●ウォシュレット本体・便座・便ふたのお手入れ 21
●定期的なお手入れ 23
●電源プラグのお手入れ・点検 23
●脱臭フィルターのお手入れ 23
●ノズルのお手入れ 25
●給水フィルターのお手入れ 26

凍結による破損の予防および
長期間使わないときの処置 27
故障かな?と思ったら 30
脱臭カートリッジの取り替えかた 34
アフターサービス 35
●定期点検情報 35
仕様 36
交換部品 37
定期的な点検 38
◎保証書 39

- このたびは、ウォシュレットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- この説明書は保証書付です。必ず「お取付店名・お取付日など」の記入をお確かめのうえでお取付店からお受け取りになり、大切に保管してください。
- 定期的に交換が必要な部品があります。お取付店にご確認ください。
- “ウォシュレット”はTOTOの登録商標です。

安全上のご注意

必ずお守りください。

この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

表示と意味



警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告



水かけ禁止

ウォシュレット本体や電源プラグに水や洗剤をかけない

●火災や感電の原因になります。



分解禁止

絶対に分解したり、修理・改造は行わない

●火災や感電の原因になります。



火気禁止

たばこなどの火気類を近づけない

●火災の原因になります。



禁止

故障したままでウォシュレットを使いつづけない

●次のようなときは、電源プラグを抜き、ウォシュレット止水栓を閉めて給水を止めてください。

故障とは…

- 配管やウォシュレット本体から水漏れしている
- 製品にひびや割れが入っている
- 異音、異臭がしている
- 製品から煙がでている
- 製品が異常に熱い
- 便座クッションがはずれている

●故障したまま使いつづけると、火災や感電、室内浸水の原因になります。

☎アフターサービス 35ページ

☎重大事故防止のためのお願い 37ページ



禁止

ガタついているコンセントは使わない

●火災や感電の原因になります。

絵表示の例と意味



⊘ は、してはいけない「禁止」の内容です。

左図は、「分解禁止」を示します。



Ⓛ は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

左図は、「必ず守る」を示します。



水場使用禁止

浴室など湿気の多い場所には設置しない

●火災や感電の原因になります。



ぬれ手禁止

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

●感電の原因になります。



禁止

雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

●感電の原因になります。

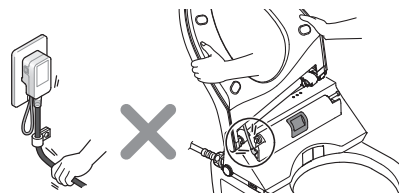


禁止

電源コード・電源プラグや便座コードを破損するようなことはしない

傷つけない、加工しない、無理に曲げない、ねじらない、引っ張らない、重いものを載せない、束ねない、挟み込まない、加熱しない

●傷んだまま使用すると、火災、感電、ショートの原因になります。



禁止

水道水及び飲用可能な井戸水(地下水)以外は使用しない

●皮膚の炎症などを起こす原因になります。

警告



禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

●たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



禁止

指定する電源(交流100V)以外では使用しない

●火災の原因になります。



禁止

微弱な信号を取り扱う電子機器・医療機器を近くで使用しない

●誤作動などの影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該の医療機器メーカーおよび販売業者に電波による影響についてご確認ください。



禁止

車輦・船舶など、移動体への設置はしない

●火災や感電、故障などの原因になります。
●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



必ず守る

逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は水の安全を確保するために定期的な点検を行う

●逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)が正常に機能しないと、状況によっては一度吐出した水が逆流する原因になります。☎定期点検情報 35ページ



必ず守る

低温やけどに注意する

●ながい時間便座に座るときは、便座の温度調節を「切」にしてください。
●次のような方が暖房便座をご使用になるときは、周囲の方が便座の温度調節を「切」にしてください。

- ・お子様、お年寄りなど自分で適切な温度調節ができない方
- ・病気の方、身体の不自由な方など思うとおりに動けない方
- ・眠気を誘う薬(睡眠薬、かぜ薬など)を服用された方、深酒をされた方、疲労の激しい方など眠り込むおそれのある方



必ず守る

化学療法を受けているかた、免疫不全症のかたなど、極度に免疫力が低下して医師の治療を受けているかたは、ご使用に際し医師に相談する

●身体への著しい障がいをまねくおそれがあります。



必ず守る

強い力や衝撃を与えない

●ウォシュレット本体がはずれて落下し、転倒してけがをする原因になります。

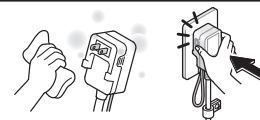
*座る動作に障がいのある方がご使用になる場合は、過剰な荷荷重が加わることにより、便座がはずれて転倒しけがをすることがあります。



必ず守る

電源プラグの刃などに付いたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

●火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、かわいた布でふいてください。



必ず守る

電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

●コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



プラグ抜き励行

お手入れのときには必ず電源プラグをコンセントから抜く

●感電の原因になります。

*「ノズルそうじ」機能使用時は除く



アース接続

アース(D種接地)工事がされていることを確認する

●アース工事がされていないと故障や漏電のとき、感電の原因になります。アース工事は、お近くの工事店に依頼してください。

はじめて

⚠ 注意



便座・便ふたやウォシュレット本体の上に乗らない、重いものを載せない
 ●割れたり、ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。



樹脂部分（ウォシュレット本体）のお手入れをするときは、うすめた台所用洗剤（中性）を使用し、次のものは使わない
 【トイレ用洗剤、住宅用洗剤、ベンジン、シンナー、クレンザー及びナイロンたわし など】
 ●プラスチックを傷め、割れてけがをする原因になります。
 ●給水ホースを傷め、水漏れの原因になります。

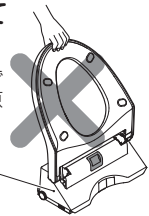


ウォシュレット用止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
 ●水が噴き出します。
 ☞給水フィルターのお手入れ 26ページ

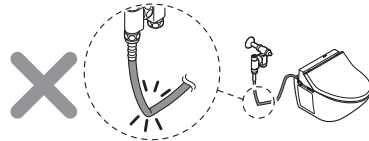


便座・便ふたを持って製品を持ち上げない
 ●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

ウォシュレット本体



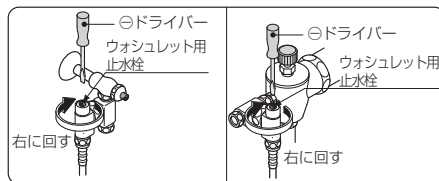
給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしない
 ●水漏れの原因になります。



必ず守る 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く
 ●安全のために電源プラグを抜いておいてください。
 ●再使用するときは、水が腐敗して皮膚の炎症などを起こす原因になりますので、再通水してご使用ください。
 ☞再通水のしかた 29ページ



必ず守る 水漏れが発生したときは、ウォシュレット用止水栓を閉めて給水を止める



必ず守る 給水フィルター付水抜栓を取り付けるときは確実に締める

●確実に締めないとき水漏れの原因になります。



必ず守る 凍結による破損の予防を行う

●凍結すると給水配管やウォシュレット本体内部が破損して、水漏れる原因になります。
 ●暖房するなどしてトイレをあたためてください。☞凍結による破損の予防 27ページ



必ず守る ウォシュレット本体は、ベースプレートに確実に押し込む

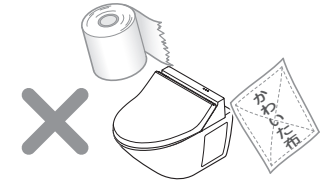
●「カチッ」と音がするまで押し込んだあと、軽く手前に引っ張って製品がはずれないことを確認してください。
 ●ウォシュレット本体がはずれて落下し、けがをする原因になります。

使用上のご注意

次のことをお守りください。

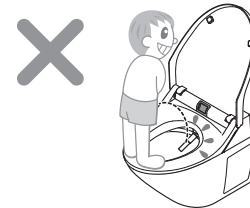
傷つきと破損の原因

ウォシュレット本体、便座、便ふたはかわいた布やトイレペーパーなどでふかない
 ☞お手入れのしかた 19ページ



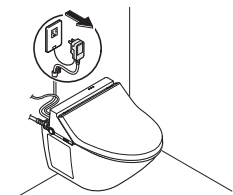
故障の原因

ウォシュレット本体や便座、ノズルに小便をかけない
 故障や変色の原因になります。



落雷の可能性のある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く

※電源プラグはライニング内にあります。



便ふたをはずしたまま使用しない

便ふたを取りはずしてご使用になる場合は、別途スプーサーが必要です。
 ご購入はTOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへご依頼ください。
 ☞裏表紙

便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、**早め(3分以内)**に洗い流した後、便座は開けたままにしておく
 また、便器に付いた洗剤は**確実に**ふき取る

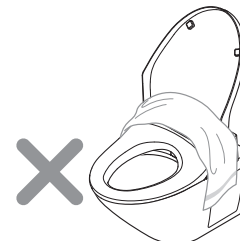
便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因になります。

動作不良

着座センサーをおおわない

ウォシュレットが誤作動する原因になります。

ラジオなどはウォシュレットから離して使う
 ラジオに雑音が入ることがあります。



直射日光が当たらないようにする

変色や暖房便座の温度ムラが生じる原因になります。

トイレ室内に冷暖房器具を設置するときは、ウォシュレット本体に冷暖房の風や熱が直接当たらないようにする

安全装置が誤作動する原因になります。

機能の紹介

洗浄機能		参照ページ
ワンダーウェーブ おしり洗浄	1秒間に70回以上強い吐水と弱い吐水を繰り返す、ワンダーウェーブ洗浄。今までにない心地良い洗浄感でおしりを洗います。さらにたっぶり感が向上しました。	12ページ
ワンダーウェーブ ビデ洗浄	ビデ洗浄は旋回水流でやさしくワイドに洗いあげます。	12ページ
水勢調節	おしり洗浄などの水勢の強弱を調節できます。	12ページ

快適機能		参照ページ
暖房便座	便座をあたためます。	—
温度調節	温水、便座の温度を調節できます。	14・15ページ
脱臭	便器内のおいを取ります。	—
オートパワー脱臭	便座から立ち上がると自動でパワー脱臭を行います。	—
リモコン	ラクな姿勢で操作できます。	10ページ
ソフト閉止	便座・便ふたがゆっくり閉まります。	—
着座センサー	便座に座ると各機能がはたらきます。	13ページ
音姫	水の流れる音がします。	12・13ページ

節電機能		参照ページ
オフタイム節電	トイレを使用しない時間帯を記憶して、自動で便座のヒータを切って節電します。	16・17ページ
運転入/切スイッチ	このスイッチを「切」にすることで暖房便座などの運転を停止して、こまめな節電ができます。	11ページ

清潔機能		参照ページ
便座・便ふた着脱	便座・便ふた（便ふたありのみ）が簡単に取りはずせます。お掃除も簡単です。	21・22ページ
抗菌	便座など直接肌がふれやすいところに抗菌処理をしています。	8・10・36ページ
セルフクリーニング	洗浄の前後に、ノズル先端部を自動でしっかり洗います。	—
ノズルまるごと洗浄	ノズルが伸出・収納するときに、ノズル本体をしっかりと洗います。	—
ノズルそうじ	ノズルがお湯を出さずに伸出しますので、お掃除がラクにできます。	25ページ
クリーンノズル	ノズル本体に汚れの付きにくい樹脂を使用しています。	—
クリーン便座	汚れをはじく効果の高い特殊樹脂により、便座の裏側に汚れが付きにくく、汚れてもサッとふき取れます。	—

はじめに

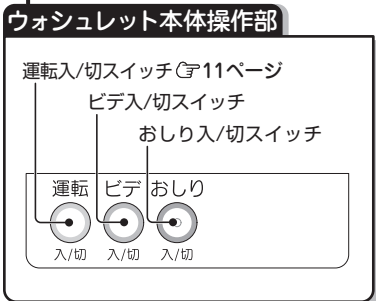
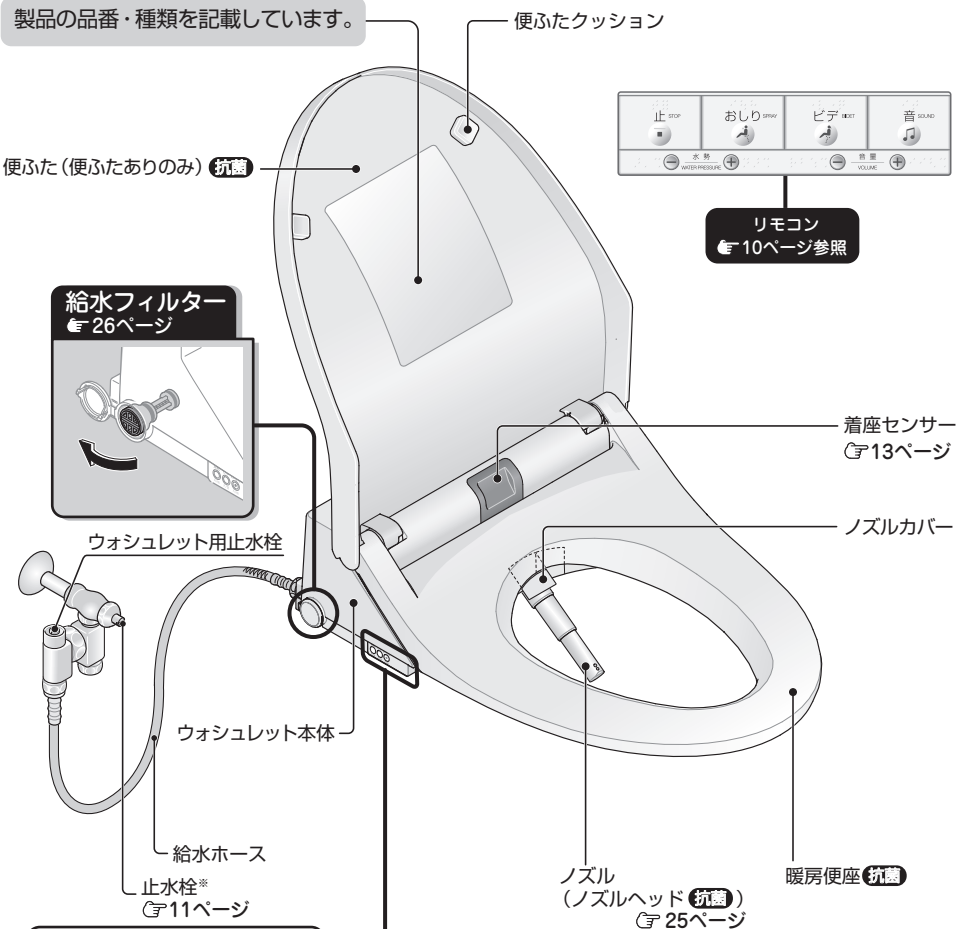
はじめの設定一覧

各機能の工場出荷時の設定は以下のようになっています。

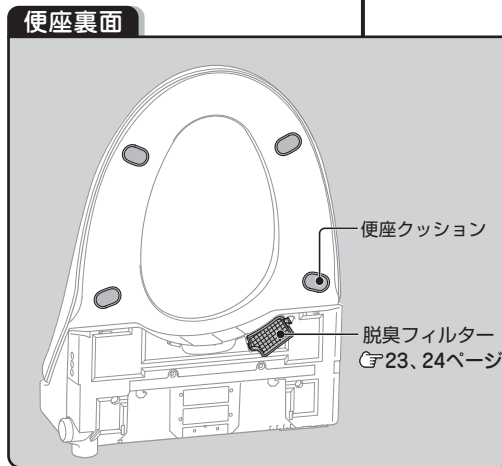
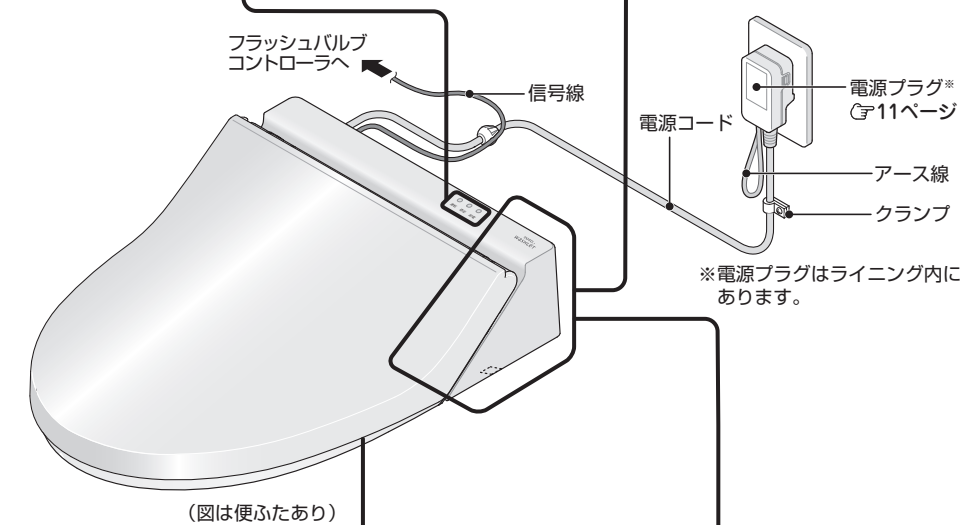
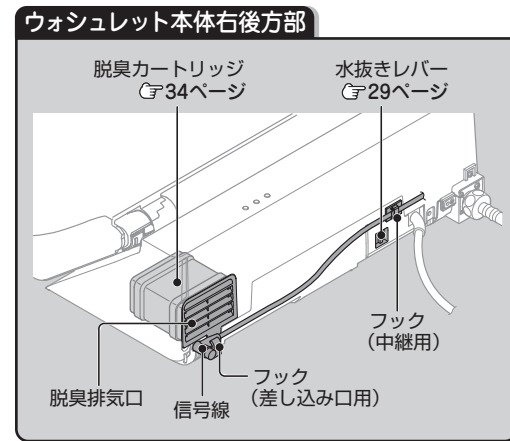
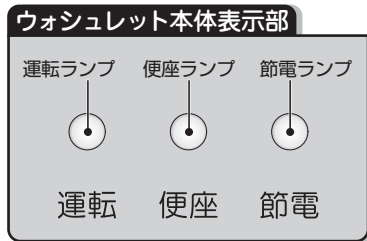
機能	はじめの設定	お好みで変更できる設定	参照ページ
便座温度	入（高）	 止と「水勢」スイッチの \oplus を同時に10秒以上押す	14ページ
温水温度	入（中）	 止と「水勢」スイッチの \ominus を同時に10秒以上押す	15ページ
オフタイム節電	切	オフタイム節電の「入」「切」を設定できます。	17ページ
水勢調節	3	 スイッチで5段階の調節ができます。	12ページ

各部のなまえ

製品の品番・種類を記載しています。



※止水栓・ウォシュレット用止水栓はライニング内にあります。

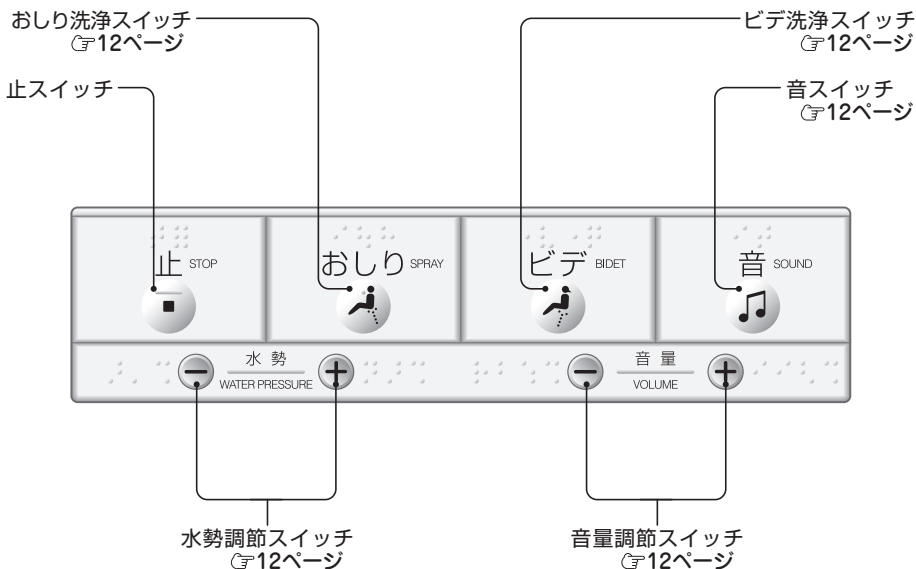


は
ご
め
に

リモコン

•目の不自由な方のために、全てのスイッチに点字を設けています。

抗菌 ……スイッチは抗菌処理をしています。



ご使用前の準備と確認

準備しましょう！

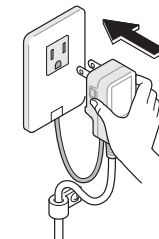
1 電源プラグをコンセントに差し込む

※電源プラグはライニング内にあります。

- 「切表示」ランプが消灯していることを確認してください。
 - 「切表示」ランプが点灯しているときは、「入（リセット）」ボタンを押すと「切表示」ランプは消灯します。
- ☞電源プラグのお手入れ・点検 23ページ

アドバイス

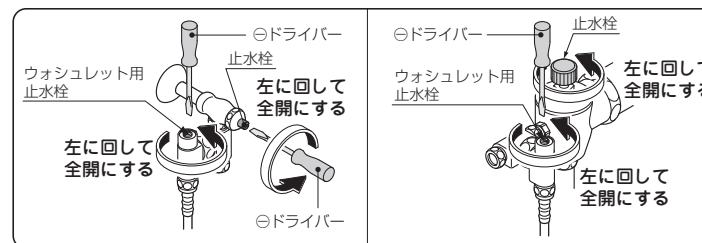
ノズルがいったん出て戻ります。



準備しましょう！

2 止水栓・ウォシュレット用止水栓を開ける

※止水栓・ウォシュレット用止水栓はライニング内にあります。



確認しましょう！

3 「ウォシュレット本体表示部」の確認

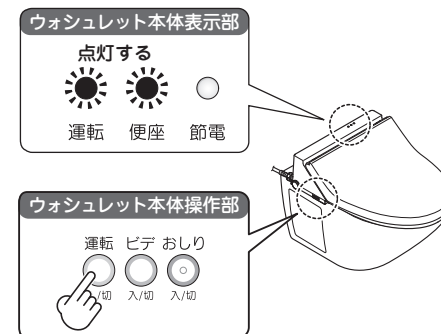
ウォシュレット本体表示部の「運転」ランプ、「便座」ランプは点灯していますか？

「運転」ランプが点灯していないと全機能が使用できません。(節電中は除きます。☞16ページ)
 ウォシュレット本体操作部の「運転」を押してください。(ランプが点灯します。)

アドバイス

便座の「入」「切」や温度調節は「温度調節のしかた」を、ご覧ください。

☞温度調節のしかた 14・15ページ



標準的な使いかた

①

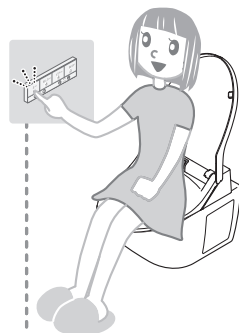


便座に座る

着座センサーがはたらき、各機能が使えるようになります。

- お湯を出す準備のため、ウォシュレット本体のノズル付近から便器内に数秒間水が出ます。
- 脱臭を始めます。

②



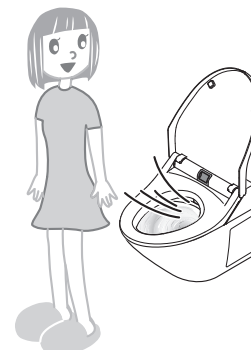
洗う・止める

リモコンで操作します。

アドバイス

便座には深く腰掛けましょう！
洗浄の位置が合いやすく、水の飛び散りが少なくなります。

③



便座から立ち上がる

- オートパワー脱臭が始まります。約2分後に止まります。
 - ノズルが少し出た状態で水が出ます。* 約30秒後にノズルは戻ります。
- * 毎回清潔にご使用いただくためにノズル内の水を抜いています。

リモコンでの操作

止スイッチ
おしり洗浄、ビデ洗浄を止めます。

おしり洗浄スイッチ
おしりを洗います。

ビデ洗浄スイッチ
ビデとして使えます。

节水機能 (P.13ページ)

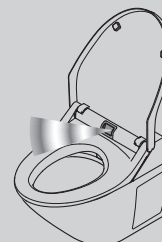
水勢調節スイッチ
お好みの水勢を5段階で調節できます。便座から立ち上がると、はじめの設定に戻ります。

音量調節スイッチ
水の流れる音の音量をお好みで調節できます。

リモコンのボタン: 止 STOP, おしり SPRAY, ビデ BIDET, 音 SOUND, 水勢 WATER PRESSURE, 音量 VOLUME

着座センサーについて

- **着座センサーとは…**
- 着座センサーは、人が座ったことを検知するものです。
- 着座センサーからは図のように赤外線が出ています。
- 使用状態によっては着座センサーがはたらきにくくなることがあります。(P.31~33ページ)



おしり洗浄・ビデ洗浄について

- 局部周辺に付着した汚物や汚れを洗い流す機能です。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。* 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

节水機能

节水にご協力ください

- **音** を押すと水の流れる音が約25秒間流れて用便中の音消しになります。
- 水の流れる音がしている間にもう一度 **音** を押すとその時点から約20秒間延長できます。
- **音** で音量を調節します。

快適な機能

快適機能！

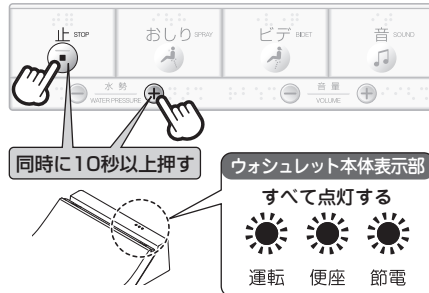
1 温度調節のしかた

温水、便座の温度はリモコンで調節できます。お好みの温度でご使用ください。

便座の温度設定

1 リモコンの **止** と水勢 **+** を同時に10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



- スイッチから手を離すと、設定している位置でランプが点滅します。
(設定モードに入ります。)

アドバイス

便座温度が「切」になっている場合は、ランプは点滅しません。



2 水勢 **+** または **-** を押して、お好みの温度に調節する

- 3段階の調節ができます。
スイッチを押すたびにウォシュレット本体表示部のランプが切り替ります。ランプを確認しながら設定したい温度のランプが点滅する位置にあわせてください。

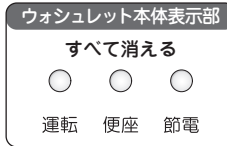
アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度ははじめからやり直してください。



便座温度を「切」にしたいときは

ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消えるまで繰り返し水勢 **-** を押してください。



3 **止** を押す

設定が完了しました。



温水の温度設定

1 リモコンの **止** と水勢 **-** を同時に10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



- スイッチから手を離すと、設定している位置でランプが点滅します。
(設定モードに入ります。)

アドバイス

温水温度が「切」になっている場合は、ランプは点滅しません。



2 水勢 **+** または **-** を押して、お好みの温度に調節する

- 3段階の調節ができます。
スイッチを押すたびにウォシュレット本体表示部のランプが切り替ります。ランプを確認しながら設定したい温度のランプが点滅する位置にあわせてください。

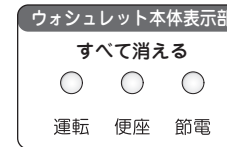
アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度ははじめからやり直してください。



温水温度を「切」にしたいときは

ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消えるまで繰り返し水勢 **-** を押してください。



3 **止** を押す

設定が完了しました。



電子音について

- リモコンのスイッチを押してウォシュレット本体が受け付けると電子音が鳴ります。電子音には3種類あります。

ピッ・・・スイッチを押してウォシュレット本体が受け付けたとき

ピーッ・・・「止」スイッチを押したときや、各機能(節電など)を「切」にしたとき、設定モードが解除されたとき

ピピッ・・・温度調節スイッチを押して「高」位置にしたとき

使いかた

節電機能

オフタイム節電

オフタイム節電とは…

- オフタイム節電を設定すると、7日間はトイレを使用した時間帯と使用しなかった時間帯をウォシュレットが記憶していきます。
アドバイス 記憶中の7日間は節電を行いません。
 - 8日目からは夜間などトイレを使用しないと判断した時間帯に、便座のヒータを切って節電します。
下図の例では、8：00～21：00になるまでは便座のヒータは「入」
21：00～翌朝8：00になるまでは便座のヒータは「切」
 - 8日目以降のオフタイム節電中でも、トイレを使用すれば記憶は継続していき、節電の時間帯は更新されていきます。
 - 休みの日は通常通り（下図の例では8：00～）便座のヒータは入りますが、使用しない時間が7時間続くと「使用しない」と判断してその後節電します。
- ※ 節電中に掃除や点検などで電源を切ると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消えます。再び電源を入れた時点から記憶をはじめ、8日目から節電します。

あるオフィスの場合
(8：00～21：00まで勤務した場合)

- ：使用あり
- ：便座ヒータON
- ：便座ヒータOFF

		夜							昼							夜									
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
記憶中	月									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	金									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8日目からオフタイム節電開始	月									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	火									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	水									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	木									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	金									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	日									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



便座のヒータを切ります。



通常の設定温度で運転します。

節電しましょう！

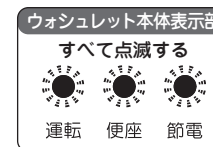
1 オフタイム節電のしかた

1 リモコンの [止] を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



- スイッチから手を離すと、ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。
(設定モードに入ります。)

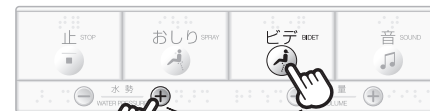


2 ビデ と水勢 (+) を同時に3秒以上押す

- 「運転」ランプが点灯するまで押してください。

アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度ははじめからやり直してください。



同時に3秒以上押す



オフタイム節電を「切」にしたいときは

ウォシュレット本体表示部の節電ランプが点滅するまで繰り返し [ビデ] と水勢 (+) を同時に3秒以上押してください。

運転 便座 節電

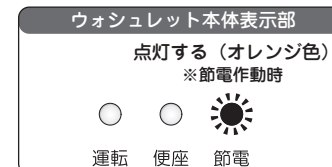
3 [止] を押す

設定が完了しました。

- オフタイム節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ (オレンジ色) が点灯します。

アドバイス

- 節電中でも便座に座ると便座のヒータが入ります。
(以後3週間は、この時間帯にヒータが入ります。)
- 便座があたたまるまで約15分かかります。



使いかた

一定時間節電したいときは

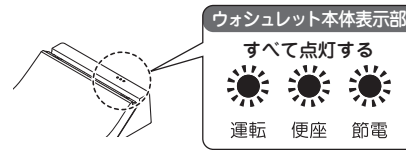
- 一度設定すると、毎日その時間に自動で便座ヒータを切って節電します。
(3・6・9時間のいずれかに設定できます。)

1 節電したい時間になったら

止 を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。

- スイッチから手を離すと、ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。
(設定モードに入ります。)

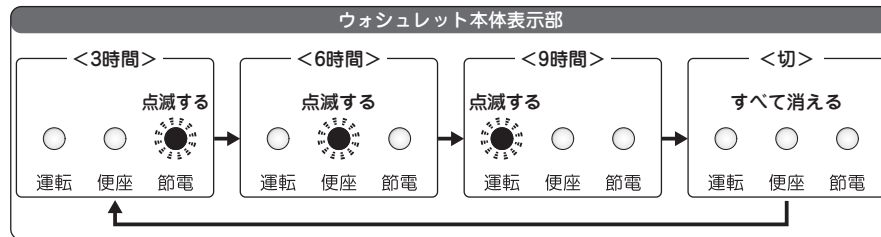


2 おしり を3秒以上押す

- スイッチを3秒以上押すたびに3時間→6時間→9時間→切の順で切替ります。ウォシュレット本体表示部を確認し、節電時間をお選びください。
- 「切」にしたい時は、ウォシュレット本体表示部のランプがすべて消えるまで繰り返し押してください。

アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめからやり直してください。



3 止 を押す

設定が完了しました。

- 節電中はウォシュレット本体表示部の「節電」ランプ(緑色)が点灯します。

アドバイス

- 停電などでリモコンの電源が切れると、設定が解除されることがあります。もう一度設定をし直してください。



お手入れのしかた

清潔・快適を保つ

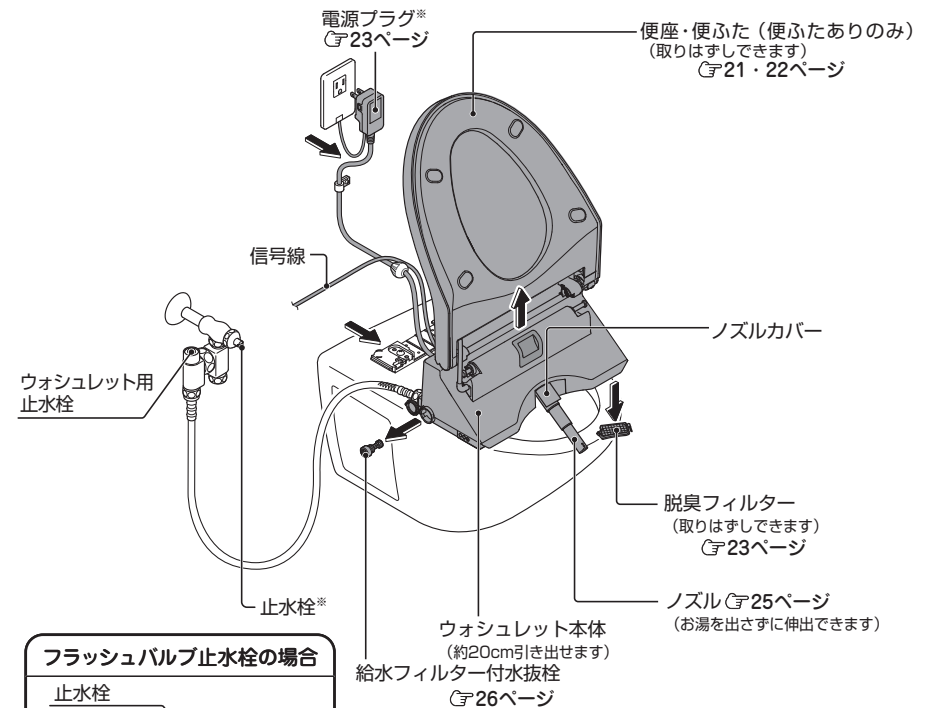
1 手入れの前に

各部分を取りはずして、すみずみまでお手入れができます

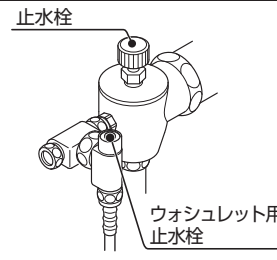
ご注意

お手入れのときには安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

※「ノズルそうじ」機能を使用時は除きます。



フラッシュバルブ止水栓の場合



※電源プラグ・止水栓・ウォシュレット用止水栓はライニング内にあります。

2 日常のお手入れ

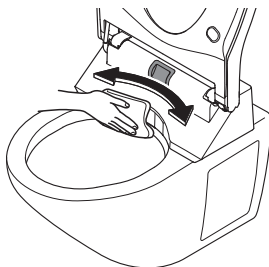
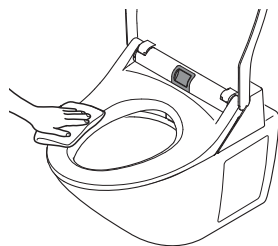
ウォシュレット本体・便座・便ふた（便ふたありのみ）のお手入れ

やわらかい布で水ぶきする

●水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。

アドバイス

- 製品はプラスチックでできていますので、かわいた布やトイレトペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。
- ウォシュレットは電気製品です。内部に水が入らないよう十分に気をつけてください。洗剤がウォシュレット本体と便器のすき間に残らないようしっかり水ぶき取ってください。
- 便座裏面や便座クッションなども、水でぬらしたやわらかい布をよくしぼってふいてください。
(汚れ付着などによる変色の原因になります。)
- 着座センサーをきれいにしましょう！
汚れていると各機能が作動しないことがあります。
(P13、31～33ページ)
- 汚れの残りやすいノズルまわりは凹凸を少なくして、簡単にふき取れるようになりました。
便座を開け掃除をしてください。
- ※ノズルカバーを無理な力で押ししたり、引っ張ったりしないでください。
(破損や故障の原因になります。)



汚れがひどいときは…

- うすめた台所用洗剤（中性）をふくませたやわらかい布で水ぶき取ってください。
- その後、水ぶきを行ってください。

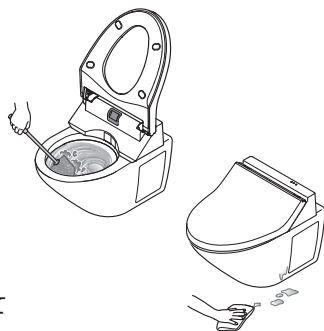


便器用洗剤が付着したときは…

- やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。

便器のお手入れ

- トイレ用ブラシやスポンジで水洗いしてください。



床のお手入れ

- 便器から飛び出した小便や器具についた露が床に落ちたときは、よくしぼったぞうきんで水ぶき取ってください。
- ※小便の飛び出しは、立ち小便をしたときに発生する場合があります。便座に座ってすることで、はね返りを軽減することができます。
- 掃除の際、床に落ちた洗剤や水もよくしぼったぞうきんで水ぶき取ってください。

ご注意ください

- 便器内の掃除にトイレ用洗剤などを使用するときは、早目（3分以内）に洗い流した後、便座は開けたままにしておいてください。
また、便器についた洗剤は確実に水ぶき取ってください。
(便器用洗剤などの気化ガスがウォシュレット本体内に入り、故障の原因となります。)

3 念入りなお手入れ

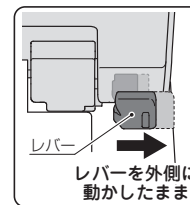
ウォシュレット本体・便座・便ふた（便ふたありのみ）のお手入れ

- 便座が取りはずせませんので、すみずみまで掃除できます。

便座・便ふた（便ふたありのみ）の取りはずしかた

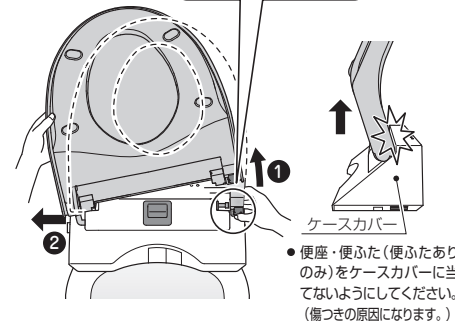
① 電源プラグを抜く

電源プラグはライニング内にあります。
便座・便ふた（便ふたありのみ）を取りはずす前に安全のため電源プラグを抜いてください。また、抜いた電源プラグに水がかからないようにしてください。



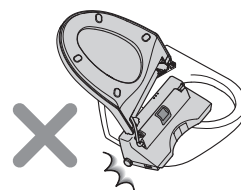
② 便座・便ふた（便ふたありのみ）を図のように立てて、右下のレバーを外側に動かしたまま、取りはずす

※便座コードの長さは約8cmです。
※無理に引っ張ったりしないでください。
(断線の原因になります。)



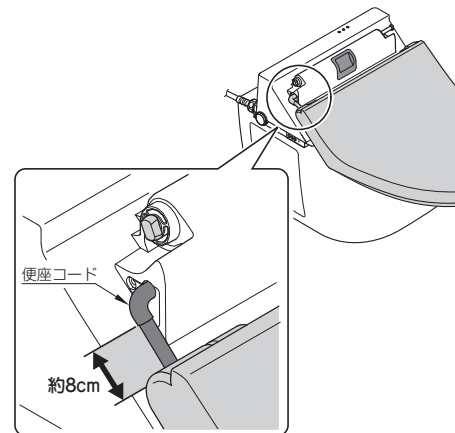
アドバイス

- 取りはずした便座・便ふた（便ふたありのみ）は傷がつかないように置いてください。
- 便座・便ふた（便ふたありのみ）を取りはずして掃除するときは、ウォシュレット本体を取りはずさないでください。
(床や便器内に落とし、故障の原因になります。)



③ 取りはずした便座・便ふた（便ふたありのみ）を図のように便器の上に置く

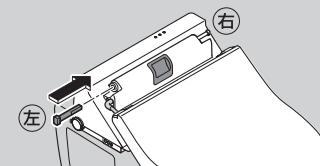
※便座コードの長さは約8cmです。
※無理に引っ張ったりしないでください。
(断線の原因になります。)



④ ウォシュレット本体および便座・便ふた（便ふたありのみ）の掃除をする P20 お手入れのしかた 20ページ

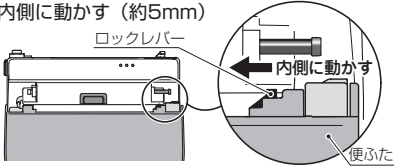

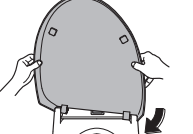
便座ピンが抜けたとき

便座ピンを「カチッ」と音がするまで内側に押し込む
※確実に押し込まないと便座・便ふた（便ふたありのみ）の取り付けができません。



便座から便ふたをはずすことができます（便ふたありのみ）

【取りはずしかた】

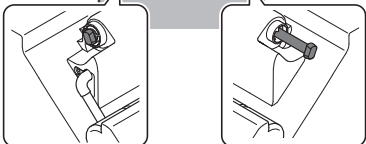
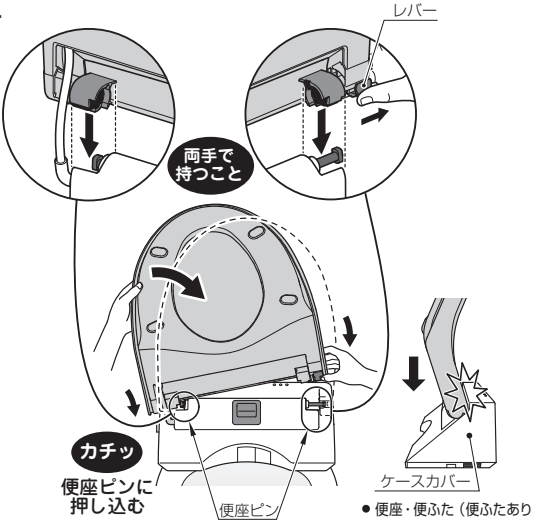
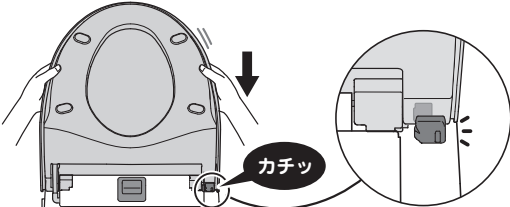
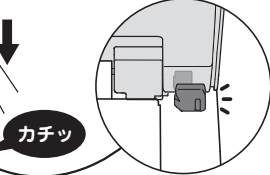
- 右側のロックレバーに指をかけて、内側に動かす（約5mm）

- 便ふたを立て、右側を少しかせる
 ※便ふたからロックレバーは、はずれません。

- 便ふたを図のように便座から取りはずす


【取り付けかた】

- 便ふたを立てて、左方向から便座に重ね合わせる

- 便ふたを開いて、右側のヒンジ部を外側に動かす


便座・便ふた（便ふたありのみ）の取り付けかた

- 便座ピンが図のようになっていることを確認する

- 便座・便ふた（便ふたありのみ）を図のように、右下のレバーを外側に動かしたまま、取り付ける
 ●レバーの位置が内側に戻ります。
 ※斜めに押し込んだり、無理な力を加えないでください。
 ※便座コードがねじれたまま取り付けしないでください。

- レバーの位置が内側に戻っていることを確認する
 ●内側に戻っていない場合は便座・便ふたを持って「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

- 電源プラグを差し込む


清潔・快適を保つ

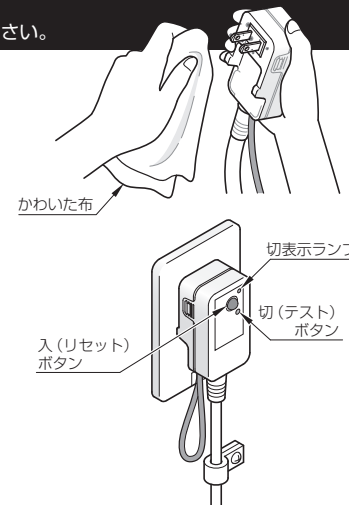
4 定期的なお手入れ

電源プラグのお手入れ・点検

●電源プラグは月に1回程度、正常に作動することを確認してください。

- 電源プラグを抜く
 ※電源プラグはライニング内にあります。
- 掃除をする
 ●電源プラグの刃などについたほこりをかわいた布で取り除いてください。
- 電源プラグを差し込む
 ●根元まで確実に差し込んでください。
- 点検をする
 「切（テスト）」ボタンを押す（切表示）ランプが点灯します。
 「入（リセット）」ボタンを押す（切表示）ランプが消灯します。


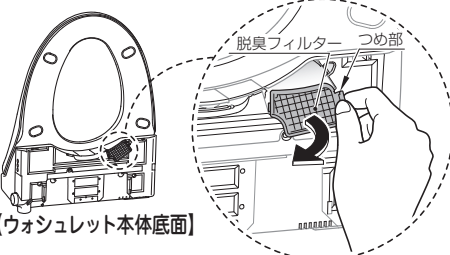
以上のように作動すれば正常です。



脱臭フィルターのお手入れ

●においが気になる場合は、ウォシュレット本体をはずして脱臭フィルターの掃除を行ってください。月に1度が目安です。

取りはずしかた

- 電源プラグを抜く
 ※電源プラグはライニング内にあります。
- ウォシュレット本体を取りはずす
 ●本体取りはずしボタンを⊖ドライバー等で奥まで押しながら、ウォシュレット本体を手前に引いてください。
 ※ウォシュレット本体は、約20cm引き出せます。
 ※電源コード、信号線、給水ホースを引っ張らないよう注意してください。

- 脱臭フィルターをつめ部を押して、手前に引く
 ※給水ホースが折れ曲がらないように注意してください。

- 掃除をする
 ●フィルターに付着したほこりを歯ブラシなどでおとしてください。
アドバイス
 ●フィルターは水洗いできますが、取り付ける前に水気を取ってください。
 ●フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。☎交換部品 37ページ

お手入れ

取り付けかた

- 1 脱臭フィルターの左側をウォシュレット本体に引っ掛け、右側にあるつめ部を「カチッ」と音がするまで確実に取り付ける

※フィルターなしでの使用は絶対にしないでください。(故障の原因になります。)



- 2 ウォシュレット本体を取り付ける

- 1 ウォシュレット本体の中心とベースプレートの中心を合わせる

- 2 便器面にウォシュレット本体をすべらせて「カチッ」と音がするまで、確実に押し込む

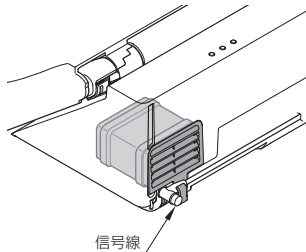
※ウォシュレット本体をベースプレートに確実に押し込まないとウォシュレットは作動しません。

※電源コード・信号線ははさみ込まないようにしてください。

※電源コード・信号線は、手をそえてライニング内に戻してください。



- 3 信号線が奥まで差し込まれていることを確認する



- 4 電源プラグを差し込む

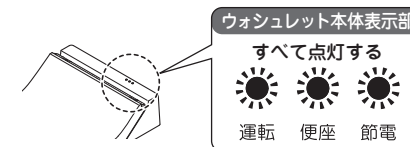
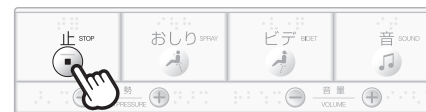
ノズルのお手入れ

●ノズルがお湯を出さずには伸出するので掃除がラクにできます。

- 1 ノズルを出す


- 1 リモコンの  を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯するまで押してください。



- スイッチから手を離すとウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。(設定モードに入ります。)



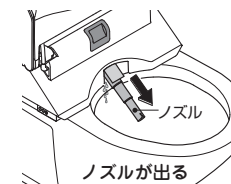
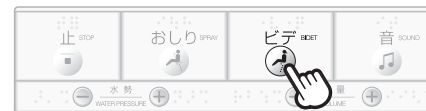
- 2  を3秒以上押す

ノズルが出てきます。

- ノズルの根元から掃除のための水が出ます。
- ノズルは約5分後に自動で収納します。

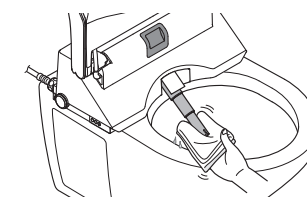
アドバイス

- 60秒以上スイッチを押さない時間が続いた場合は、設定モードが解除されます。もう一度はじめてからやり直してください。



- 2 掃除をする

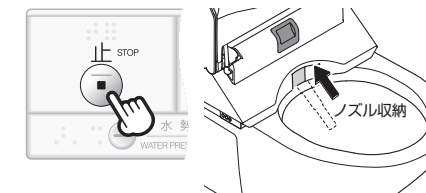
- やわらかい布で水ぶきをしてください。
- ※ノズルを無理に引っ張ったり、押さえたりしないでください。(破損や故障の原因になります。)



- 3 ノズルを戻す

-  を押してください。

ノズルが戻り、自動でノズルを洗浄します。



アドバイス

- 便座を開けている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。約30秒後にノズルは戻ります。

給水フィルターのお手入れ

●洗淨の水勢が弱くなったと感じたら、給水フィルターの掃除を行ってください。

1 ウォシュレット用止水栓を閉めて給水を止める

※ウォシュレット用止水栓はライニング内にあります。

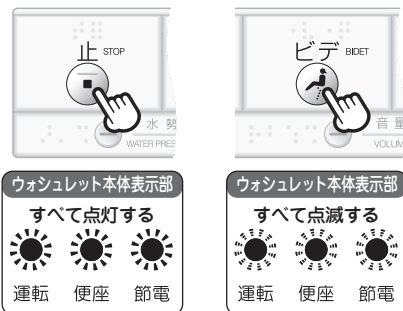
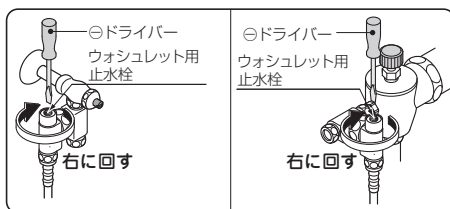
① ウォシュレット用止水栓を⊖ドライバーで閉める

② 給水管内の圧抜きをする

① 止を10秒以上押す

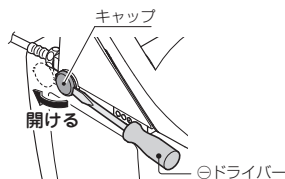
- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯します。
- スイッチから手を離すとウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。

② ビデを3秒以上押す（ノズルが出ます）



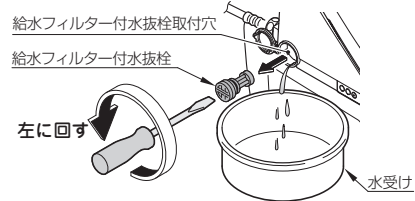
注意
 ウォシュレット用止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
 禁止 ●水が噴き出します。

2 キャップを開ける



3 給水フィルター付水抜栓をはずす

●給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってはずしてください。



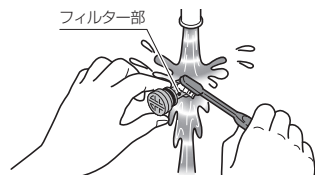
4 掃除をする

- フィルターの網目に詰まったゴミを水洗いして取り除いてください。
- ※小さいゴミは、歯ブラシなどを使って、確実に取り除いてください。
- ※給水フィルター付水抜栓取付穴の中のゴミも、綿棒などで取り除いてください。

アドバイス

- 洗剤は使わず水洗いしてください。
- フィルターをはずしたり、破ったりしないでください。
- フィルターの汚れ、目詰まりなどがひどい場合には、交換をおすすめします。

交換部品 37ページ



5 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、「①-② 給水管内の圧抜きをする」の手順で、ノズルを伸出させてください。

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

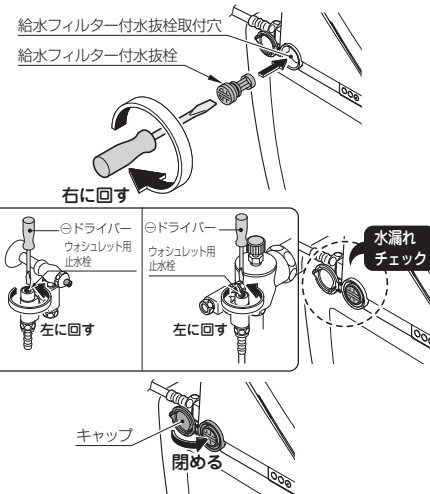
注意
 給水フィルター付水抜栓は確実に締める
 ●確実に締めないとき水漏れの原因になります。

② 止を押してノズルを戻す

6 ウォシュレット用止水栓を⊖ドライバーで開ける

※給水フィルター付水抜栓部から水漏れしていないか、確認してください。

7 キャップを閉める



凍結による破損の予防および長期間使わないときの処置

処置しましょう！

1 外気温が0℃以下になるとき

周囲の温度が0℃以下にならないように、トイレ内をあたためるか、できないときは水抜きを行ってください。外気温が0℃以下になるときは、次の手順に従って予防してください。製品が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因になります。

アドバイス

凍結が予想されるとき
 節電はしないでください。凍結により製品が破損することがあります。

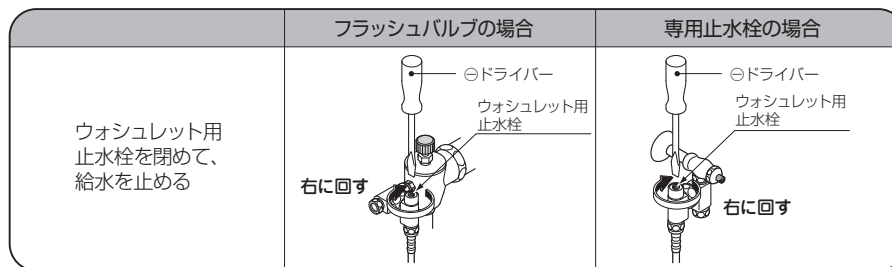
オフタイム節電を使わないとき 17ページ

一定時間の節電を使わないとき 18ページ

水抜きのしかた

1 ウォシュレット用止水栓を⊖ドライバーで閉める

※ウォシュレット用止水栓はライニング内にあります。



2 配管の水を抜く

① ノズルを出す（製品内部の残水を抜きます）

① 止を10秒以上押す

- ウォシュレット本体表示部のランプがすべて点灯します。
- スイッチから手を離すとウォシュレット本体表示部のランプがすべて点滅します。

② ピアを3秒以上押す（ノズルが出ます）

② キャップを⊖ドライバーで開ける

③ 給水フィルター付水抜栓を⊖ドライバーでゆるめた後、引っ張ってははずす

△ 注意

ウォシュレット用止水栓を開けたままで、給水フィルター付水抜栓をはずさない
禁止 ●水が噴き出します。

④ 給水ホースを持ち上げ、給水ホース先端の水を抜く

※給水ホースはライニング内にあります。

⑤ 給水フィルター付水抜栓を取り付ける

※ノズルが戻っている場合は、「①ノズルを出す」の手順で、ノズルを伸ばさせてください。

① 給水フィルター付水抜栓を押し込み、⊖ドライバーで確実に締める

△ 注意

給水フィルター付水抜栓は確実に締める
必ず守る ●確実に締めないと、水漏れの原因になります。

② 止を押す

ノズルを元に戻します。

アドバイス

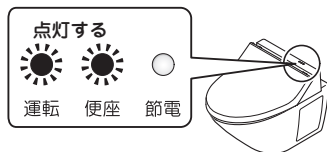
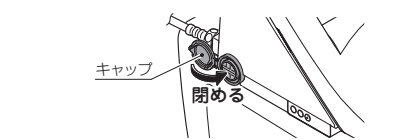
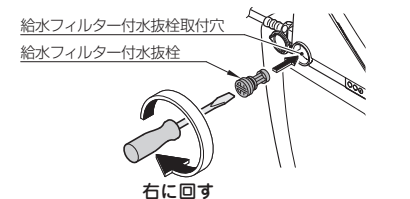
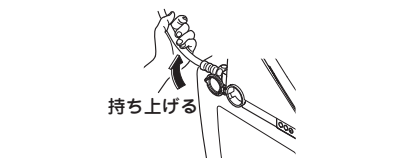
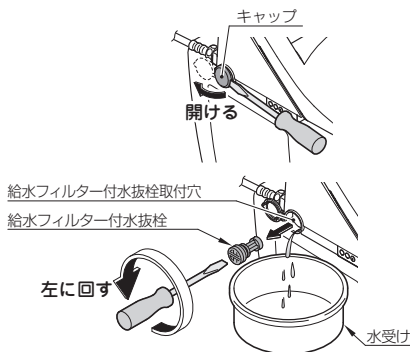
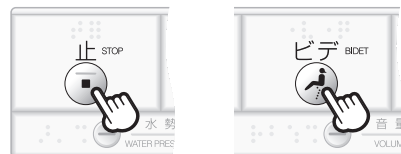
便座を閉めている時や、ノズルの掃除後に便座を閉めると、ノズルが戻った後、残水を抜くためにもう一度ノズルが出てきます。
約30秒後にノズルは戻ります。

⑥ キャップを閉める

③ ウォシュレット内を保温する

●ウォシュレット本体操作部の○が「入」であることを確認し、リモコンの便座温度設定を「高」にします。

☞便座の温度設定 14ページ



処置しましょう！

2 長期間使わないときの処置

長期間使用しないときは、水が腐敗して皮膚の炎症などをおこす原因になります。
また、製品が凍結するおそれがありますので水抜きを行ってください。

水抜きのしかた

① ウォシュレット用止水栓を⊖ドライバーで閉める

☞ウォシュレット用止水栓を⊖ドライバーで閉める 27ページ

② 配管の水を抜く

☞配管の水を抜く 28ページ

③ ウォシュレット本体を取りはずす

☞「脱臭フィルターのお手入れ 取りはずしかた ② ウォシュレット本体を取りはずす」 23ページ

④ 水抜きレバーを「開」位置に押し続けてウォシュレット本体内の水を抜く

- ウォシュレット本体のノズル付近から水（約40ml）が便器内に出ます。
 - 水が完全に抜けるまで約15秒かかります。
- ※ウォシュレット本体のノズル付近および、ノズルの穴から出る水が便器内に落ちるようにしてください。

⑤ 手を離し水抜きレバーを「閉」の位置に戻す

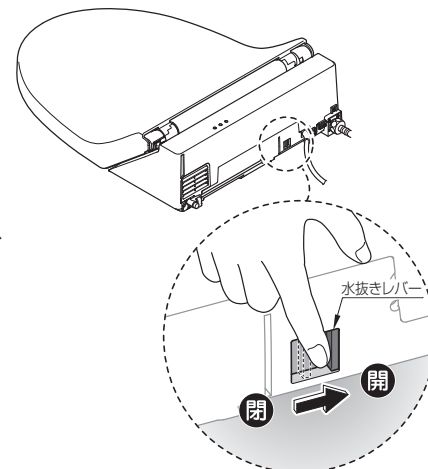
⑥ ウォシュレット本体を取り付ける

☞「脱臭フィルターのお手入れ 取り付けかた ② ウォシュレット本体を取り付ける」 24ページ

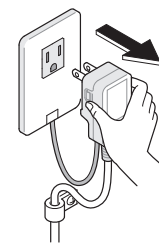
⑦ 電源プラグを抜く

※電源プラグはライニング内にあります。

■凍結のおそれがあるときは
・便器のたまり水に不凍液を入れるなどして凍結しないようにしてください。
（不凍液はそのまま流さず、使用前に回収し、廃棄処分してください。）



【ウォシュレット本体背面】



水抜き後に再通水するとき

① ウォシュレット用止水栓を⊖ドライバーで開ける

※配管やウォシュレット本体から水漏れしていないことを確認してください。

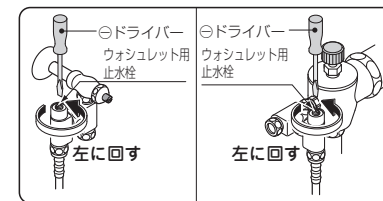
② 電源プラグをコンセントに差し込む

③ ノズルから吐水させる

アドバイス

残水が凍結し水が出ないときは、トイレ内をあたため、お湯を浸した布で給水ホースおよび止水栓をあたためてください。

●着座センサーを白紙でおおい、リモコンの○を押してノズルから約2分間吐水させます。（吐水は紙コップなどで受けてください。）



？
このとき

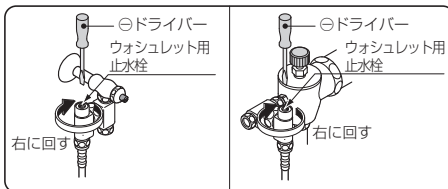
故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったらまずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、お取付店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

注意



水漏れが発生したときは、ウォシュレット用止水栓を閉めて給水を必ず守る。



修理を依頼する前に次のことを確認してください。

最初に確認するポイント

ウォシュレット本体が正しくセットされているか確認してください

- ウォシュレット本体がベースプレートからはずれていませんか。
→ウォシュレット本体を一度はずしてもう一度ベースプレートにセットし直してください。(P.23・24ページ)

ウォシュレット本体表示部のランプを確認してください

- 運転ランプが点灯していますか。(P.11ページ)

ここで確認!



運転ランプが点灯していない場合

- 運転ランプは点灯せずに、他のランプが点灯していますか。
→節電中の可能性があります。(P.16~18ページ)
- すべてのランプが消灯していますか。
→次の順序で運転ランプが点灯するか確認してください。

- 電源プラグの「入(リセット)」ボタンを押してください。
- ウォシュレット本体操作部の運転スイッチを押してください。
- 停電やブレーカーが切れていませんか。停電が復帰するまでお待ちください。また、ブレーカーを「入」にしてください。

上記確認の後、次のページからの「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

該当する現象について確認してください。

作動しない・動かない【おしり洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
リモコンの ●おしり洗浄 ●ビデ洗浄 のスイッチを押しても動かない	ウォシュレット本体操作部のスイッチを押すと動きますか。(おしり洗浄・ビデ洗浄)	【作動しない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。 【作動しない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。	▶ ゴミや汚れを取り除いてください。 ▶ 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。	8 13
	リモコンで(おしり、ビデ)を押すと、ノズルが出てきますか。	【ノズルは出るが洗浄水が出ない(非常に弱い)場合】 ウォシュレットに水が供給されていない、または、ゴミが詰まっている場合があります。 【ノズルが出ない場合】 2時間以上便座に座っていませんか。 【ノズルが出ない場合】 着座センサーがはたらいたままの状態になっていませんか。	▶ 断水していませんか。止を押し、断水の解除をお待ちください。 ▶ 止水栓が閉まっていませんか。止水栓を左に回して開けてください。 ▶ 給水フィルターを掃除してください。 ▶ 2時間以上座り続けると、おしり洗浄・ビデ洗浄の操作ができなくなります。便座から一度立ち上がり、座り直してください。 ▶ 着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていると、着座センサーが検知したままの状態になっている場合があります。汚れを取り除いてください。	8 11 26
	ウォシュレットの近くに金属物を置いていませんか。		▶ 金属物を移動してください。	8 13

作動しない・動かない【脱臭・節電】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ	
脱臭がきかない または異臭がする	便座に座ると脱臭の作動音がしますか。	【脱臭の作動音がしない場合】 着座センサーにゴミや水滴などの汚れが付いていませんか。 【脱臭の作動音がしない場合】 座りかた、服の色、布地によって着座センサーが検知しにくいことがあります。 【脱臭の作動音がする場合】 脱臭フィルターが詰まっていますか。 【脱臭の作動音がする場合】 市販の芳香剤や消臭剤などを置いていませんか。	▶ ゴミや汚れを取り除いてください。 ▶ 便座に深く腰掛けたり、衣服を少し持ち上げ肌を検知するようにしてください。 ▶ 脱臭フィルターを掃除してください。脱臭フィルターの掃除をしてもにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。 ▶ 市販の芳香剤や消臭剤などを使用すると、ウォシュレットの脱臭効果が低下したり異臭がする場合があります。	8 13 23 34
	オフタイム節電はトイレをあまり使用しない時間帯をみつけるまで約7日間かかります。		▶ —	
節電を設定していても節電しない	停電したり、ブレーカーが切れたりしませんでしたか。	▶ 電源がおちると、オフタイム節電に記憶されている時間帯が消え、再び電源を入れた時点から記憶をはじめ、8日目から節電します。	16 17	

冷たい・熱い【便座温度・洗浄温度】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
便座が あたたかくなり ない(冷たい)	便座の温度設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの ^止 と「水勢」スイッチの ⁺ を同時に10秒以上押し、「水勢」スイッチの ⁺ ⁻ で調節してください。	14
	ウォシュレット本体の節電ランプが点灯していますか。	便座ランプが消灯している場合は便座ヒータを切って節電しています。	17
	1時間以上便座に座っていませんか。	1時間以上座り続けると、暖房便座のヒータを「切」にします。便座から一度立ち上がり、座り直すと自動で便座ヒータが入ります。	
	着座センサーにゴミや水滴などの汚れがついていませんか。	ゴミや汚れを取り除いてください。	8・13
おしり洗浄・ビデ洗浄の洗浄水が冷たい	温水温度の設定が「切」または低くなっていませんか。	リモコンの ^止 と「水勢」スイッチの ⁻ を同時に10秒以上押し、「水勢」スイッチの ⁺ ⁻ で調節してください。	15
	洗浄水が初めだけ冷たいですか。	給水温度やトイレ室内の温度が低い場合、初めの温水温度が低くなる場合があります。	

洗浄水の勢いが弱い【おしり洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
洗浄水の勢いが弱い	水勢の設定が弱くなっていませんか。	リモコンの「水勢」スイッチの ⁺ で調節してください。	12
	給水フィルターが詰まっていますか。	給水フィルターを掃除してください。	26
	止水栓が閉まっていますか。	止水栓を左に回して開けてください。	8・11

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・ビデ洗浄】

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
おしり洗浄・ビデ洗浄を使用していると途中で止まる	連続して使用していませんか。	おしり洗浄・ビデ洗浄はスイッチを押してから約5分後に自動で止まります。	
	着座センサーがはたらきにくい状態になっていませんか。	座っている途中に腰を浮かせたり、便座の前よりに座ると、一時的に着座センサーが検知なくなる場合があります。	

勝手に作動する・勝手に止まる【おしり洗浄・ビデ洗浄】(つづき)

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
ノズルから勝手に水が出る	便座に座るとノズル付近から水が出ますか。	着座センサーがはたらくと、お湯を出す準備のために数秒間水を流します。	
	便座に座らないのにノズル付近から水が出ますか。	次のような場合は着座センサーが検知して作動することがあります。 ●トイレ内の手洗器を使用したとき ●掃除のとき など	
	便座から立ち上がるとノズルが少し出た状態で水が出ます。約30秒後にノズルは戻ります。	—	
	便座に座らなくてもトイレ内が冷え込むと凍結防止のため、ウォシュレット本体が自動で水抜きすることがあります。	—	

その他の事例

こんなときは	確認と結果	処置	参照ページ
配管接続部から水漏れしている	接続部のナットがゆるんでいませんか。	モンキーレンチなどで緩んでいる箇所を増し締めしてください。 ※水漏れが止まらない場合はウォシュレット用止水栓を開けて、修理を依頼してください。	35
ウォシュレット本体がガタつく	ウォシュレット本体を固定しているベースプレートのボルトがゆるんでいませんか。	ベースプレートのボルトをしっかり締め直してください。	
便座に座ると音がする	ウォシュレットから便器に水が流れる音が数秒しますか。	お湯を出す準備のために、便座に座ったり、着座中に体を動かしたりすると、ノズル付近から数秒間水が出ます。	12
便座から立ち上がると脱臭の音が大きくなる	オートパワー脱臭の作動音です。	—	
音のスイッチを押しても作動しない	ウォシュレットの近くに金属物を置いていませんか。	金属物を移動してください。	

脱臭カートリッジの取り替えかた

脱臭フィルターを掃除しても、まだにおいが気になる場合は、脱臭カートリッジの交換をおすすめします。
 交換しましょう！ (交換部品 37ページ)

1 脱臭カートリッジをはずす

① 電源プラグを抜いてウォシュレット本体を取りはずす
 (ウォシュレット本体の取りはずしかた 23ページ)

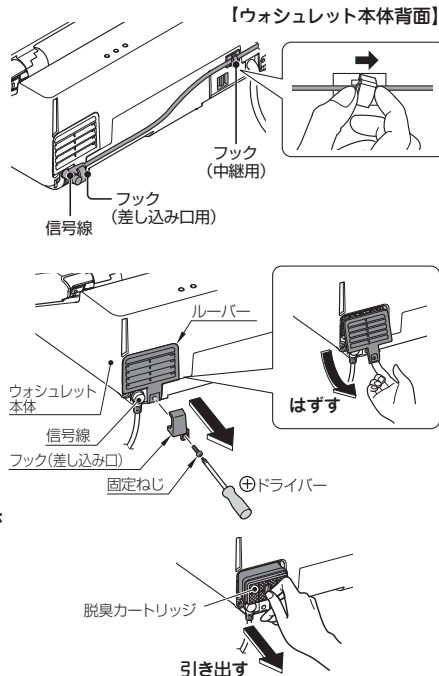
② 信号線をフック(中継用)から取りはずす
 フック(中継用)を右にスライドしてください。

③ ウォシュレット本体背面のルーバーをはずす

- ① フック(差し込み口用)とルーバーの固定ねじを⊕ドライバーではずす
 ※信号線を縦向きにしてください。
- ② ルーバーの下面をもってウォシュレット本体からはずす

④ 脱臭カートリッジの突起をつまんで引き出す

※脱臭カートリッジの黒粉が手についた場合は、すぐに手を洗ってください。(皮膚や目などに接触した場合、炎症を起こすおそれがあります。)



交換しましょう！

2 脱臭カートリッジを取り付ける

① 上記の逆の手順で新しい脱臭カートリッジを取り付ける
 ※脱臭カートリッジは確実に奥まで押し込んでください。

② ルーバーを取り付ける

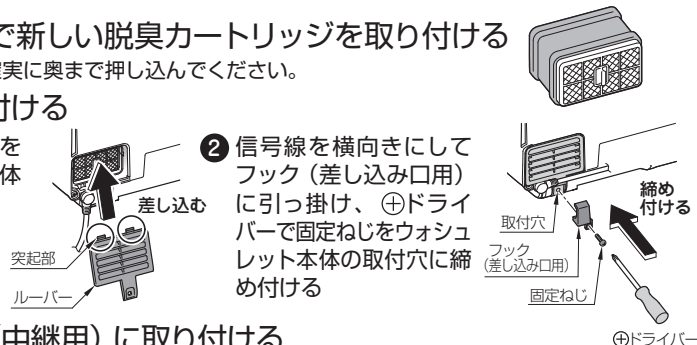
① ルーバーの突起部をウォシュレット本体に差し込む

② 信号線を横向きにしてフック(差し込み口用)に引っ掛け、⊕ドライバーで固定ねじをウォシュレット本体の取付穴に締め付ける

③ 信号線をフック(中継用)に取り付ける

④ ウォシュレット本体を取り付けて電源プラグを差し込む

(ウォシュレット本体の取り付けかた 24ページ)



アフターサービス

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」の項をご確認ください。

- **保証書** (P.39に記載してあります。)
 - この説明書は保証書付です。必ず「取付店・販売店、お取付日」などの記入をお確かめになり保証書をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
 - 保証期間は、お取付日からウォシュレット部1年間です。
- **補修用性能部品の最低保有期間**
 - ウォシュレットの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。なお、補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。
- **部品交換について**
 - 無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO(株)の所有となります。

- **保証期間中に修理を依頼されるとき**
 - もう一度説明書をよくお読みいただきご確認のうえ、なお異常のあるときにはお求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターに修理を依頼してください。保証書の記載内容により修理いたします。
 - 修理を依頼されるときは必ず保証書をご提示ください。

連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
 →便ふたの裏をご覧ください。
- お取付日
 →保証書をご覧ください。
- 訪問ご希望日

【お客様の個人情報のお取扱い】

お客様からお預りした個人情報は関連法令および社内諸規定に基づき、慎重かつ適切にお取扱いします。
 詳しくはTOTOホームページをご覧ください。

- **保証期間経過後修理を依頼されるとき**
 - お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにまずご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料で修理します。

TOTO ホームページ <http://www.toto.co.jp/>

定期点検のおすすめ

- 逆流防止装置(バキュームブレーカー、Oリング)は必ず6年ごとに定期点検を行ってください。(水が逆流し、人体に影響を及ぼす原因になります。)
- 機能部品は、お取付日より3年以上たったものは定期点検をおすすめします。なお、点検はTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼ください。

お問い合わせ先 定期点検を行った日付を記入しておきましょう!

安心・信頼の TOTOメンテナンス(株) 修理受付センター
 ホームページ <http://www.tom-net.jp/>
 TEL ☎ 0120-1010-05
 FAX ☎ 0120-1010-02
 受付: 年中無休 / 受付時間 8:00~19:00
 訪問修理: 年中無休(一部地域を除く) / 営業時間 9:00~18:00

	日付
お取付日	
1回目点検日	
2回目点検日	
3回目点検日	

修理料金について [TOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご依頼の場合]

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご希望により有料にて修理をさせていただきます。
 標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。
 ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

このページは

仕様

ウォシュレット

項目	内容			
	TCF596RB	TCF596RBE	TCF596RBM	TCF596RBEM
定格電源	交流100V 50/60Hz			
定格消費電力	1282W			
区分※1	瞬間式			
年間消費電力量※2	114kWh/年 (152kWh/年)			
電源コード長さ	1.0m (漏電保護プラグ、アース線付)			
洗浄装置	吐水量	おしり洗浄 約0.27~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき) ビデ洗浄 約0.29~約0.43L/min (水圧0.2MPaのとき)		
	吐水温度	温度調節範囲 切、約30~約40℃		
	ヒータ容量	1200W		
	安全装置	温度ヒューズ、温度過昇防止器 (自動復帰式バイメタル)、空焚き防止フオートスイッチ		
暖房便座	逆流防止装置	バキュームブレーカー、逆止弁		
	表面温度	温度調節範囲 切、約28~約35℃		
	ヒータ容量	50W		
脱臭装置	安全装置	温度ヒューズ		
	方式	O ₂ 脱臭		
	風量	標準モード: 0.09m ³ /min パワーモード: 0.16m ³ /min		
擬音装置	消費電力量	標準モード: 2.9W パワーモード: 4.8W		
	発生音	音声合成 (洗浄音)		
	音量	約32~72dB		
給水圧力	最低必要水圧: 0.05MPa (流動時) 最高水圧: 0.75MPa (静水時)			
	給水温度	0~35℃		
周囲使用温度	0~40℃			
製品寸法	幅: 414mm、奥行き535mm、高さ139mm			
製品質量	6.4kg	6.1kg	5.6kg	5.3kg

※1 省エネ法 (2012年度基準) の区分
 ※2 省エネ法 (2012年度基準) に基づいた測定値
 () 内は節電を使用しない場合の年間消費電力量
 ※この製品は、日本国内専用製品です。

リモコン

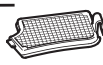




項目	内容
定格電源	交流100V 50/60Hz
定格消費電力	1W

抗菌 (※抗菌力は、抗菌加工された製品の表面に細菌が直接接触しないと発揮されません。)			
抗菌効果	製品表面の細菌の増殖を抑制します。これはJIS Z 2801の抗菌性試験方法による試験をJNLA認定試験所で実施し、その結果がJIS Z 2801の抗菌効果の基準を満たしたものです。これにより感染防止、防汚、防カビ、防臭、ぬめり防止などの副次的効果を訴求するものではありません。		
抗菌加工部位	暖房便座、便ふた (便ふたありのみ) ノズルヘッド、リモコン (スイッチ)	抗菌剤の種類	無機系
抗菌性能持続性	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認	安全性	(一社) 日本建材・住宅設備産業協会基準により確認
禁止事項	酸性、アルカリ性の洗剤は使用しないでください。	取扱注意事項	抗菌力を発揮させるために、製品の表面はよく掃除された状態に保ってください。

交換部品

※仕様・品番・希望小売価格などは予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

交換部品

● 脱臭フィルター	● 給水フィルター付 水抜栓	● 便座クッション
		
品番 D45921	品番 D43495ZR	品番 D42293R
希望小売価格 ¥30 (税抜)	希望小売価格 ¥460 (税抜)	希望小売価格 ¥30 (税抜)
● 便ふたクッション (便ふたありのみ)	● 脱臭カートリッジ	
		
品番 D42251	品番 TCA83-4R	
希望小売価格 ¥110 (税抜)	希望小売価格 ¥1,200 (税抜)	

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターでご購入の場合

■お届けについて
ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。
※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届けが遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。またお届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

■お支払いについて
お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途TOTO/パーツセンターへお問い合わせください。

■返品・交換について
交換部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。送料はTOTOパーツセンターが負担し商品を送付させていただきます。
お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

重大事故防止のためお願い

温水洗浄便座は電気製品です

故障したままのご使用や長年のご使用は、電子・電気部品が劣化し発煙発火の恐れがあります

定期的な点検をおすすめします

安心してご使用いただくため、**定期的な点検(有料)**をおすすめします。
また、**長期間(10年以上)ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。
販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。



故障したまま使わないでください

火災や感電、室内漏水の原因になります。
異常に気づいたら、**すぐに電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店、工事店またはメーカーへご連絡ください。

温水洗浄便座 セルフ安全チェックポイント

次のような症状は、火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、すぐに販売店、工事店またはメーカーへご連絡してください。

<input type="checkbox"/> 便座のゴム足が外れている、ガタつきがある	<input type="checkbox"/> 製品から水漏れしている (内部の電子・電気部品が被水)	<input type="checkbox"/> 電源コードが熱くなっている
<input type="checkbox"/> 便座コードがねじれたり、便座で挟み込んだりしている	<input type="checkbox"/> 操作部のシールがめくれたり、ひび割れたりしている	<input type="checkbox"/> 電源プラグの差込部が発熱・変色している
<input type="checkbox"/> 便座にひびや割れがある	<input type="checkbox"/> (内部の電子・電気部品が被水)	<input type="checkbox"/> 便座が異常に熱いときや、冷たいときがある

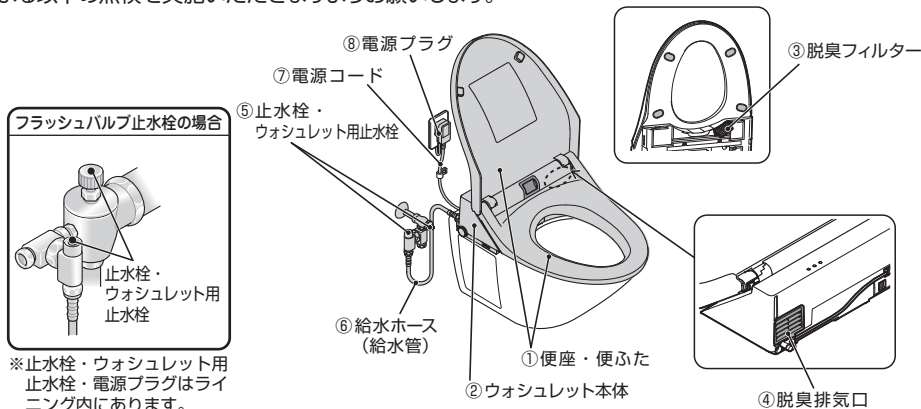
一般社団法人 **日本レストルーム工業会** <http://www.sanitary-net.com>

※2015年4月より、(一社)日本衛生設備機器工業会と(一社)温水洗浄便座工業会が合併し、(一社)日本レストルーム工業会になりました。

「こな」ときは

定期的な点検

製品の長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により、安全上支障が生じるおそれがあります。経年劣化による重大事故を防止し、製品をより長く、安全・快適にお使いいただくために、お客様自身による以下の点検を実施いただきますようお願いいたします。



※止水栓・ウォシュレット用止水栓・電源プラグはライニング内にあります。

点検項目	点検部位 (商品図を参照)	具体的事象 (危害情報等)	点検目安	実施日 (年/月/日)
ひび割れ・欠け・ガタツキ・変色がありませんか？	便座・便ふた・ウォシュレット本体	① ケガ、火災、感電など	年1回以上	/ / / / / /
傷み・はさみ込み・つぶれ・折れ曲がりがありますか？	止水栓・ウォシュレット用止水栓・給水ホース (給水管)・電源コード	⑤ 火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ / / / / /
電源プラグに接触していませんか？	給水ホース (給水管)	⑥ 火災、感電など	年1回以上	/ / / / / /
異常に熱かったり、異常音・異臭がありませんか？	便座・ウォシュレット本体・電源コード・電源プラグ	① やけど、火災、感電、水漏れなど	年1回以上	/ / / / / /
正常に作動していますか？ (洗浄・脱臭など)	便座・便ふた・ウォシュレット本体	① ケガ、火災、水漏れなど	年1回以上	/ / / / / /
ほこり付着がありませんか？	脱臭フィルター・脱臭排気口・電源プラグ	③ やけど、火災など	月1回	/ / / / / /
水漏れがありませんか？	ウォシュレット本体・止水栓・ウォシュレット用止水栓・給水ホース (給水管)	② 感電、水漏れなど	年1回以上	/ / / / / /
便座クッションがはずれていませんか？	便座	① ケガ、故障など	年1回以上	/ / / / / /

TOTO

保証書

この保証書は、保証書の記載内容により無料修理を行うことをお約束するものです。お取付日から下記期間中に故障が発生した場合は、この保証書をご提示のうえ、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターに修理をご依頼ください。

<TOTOメンテナンス（株）修理受付センター>
〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング
TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

お客様	おなまえ	様
	おところ	◎
取付店・販売店	◎	TEL - -
お取付日	年 月 日	
品番	ウォシュレット TCF596RB/RBE/RBM/RBEM	
保証期間	お取付日から 1年間	

★お客様へ

本書をお受け取りになるときに、お求めの取付店・販売店、扱者印、お取付日が記入されていることを確認してください。本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で故障した場合には、表記の期間無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、取付店・販売店またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご返品などで本書に記入してある取付店・販売店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス（株）修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
 - お取付後の移設などに起因する故障及び損傷
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害やガス害（硫化水素ガス）、塩害、異常電圧による故障及び損傷
 - 製品の凍結による故障及び損傷
 - 指定以外の電源（電圧、周波数）、指定以外の水質による故障及び損傷
 - 車輻、船舶などへの搭載に使用された場合の故障及び損傷
 - ゴミかみによる不具合
 - 日常のお手入れ箇所（水抜栓やフィルターなど）のOリングやパッキンの摩耗劣化による不具合
 - 本書の提示がない場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

<部品交換について>

無料修理により取りはずされた部品・製品はTOTO（株）の所有となります。
※本書は上記に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、TOTO（株）お客様相談室またはTOTOメンテナンス（株）修理受付センターにお問い合わせください。

修理完了後にお渡りする修理伝票には修理内容を記載していますので、紛失しないよう大切に保管してください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎ 0120-03-1010 FAX ☎ 0120-09-1010